

いきいき 行人

その強さ全国に轟く

高校総体最優秀選手

細谷 翔太朗さん (18歳・忍)

柔道やラグビー、少年野球と小さなころからいろいろなことに挑戦するスポーツ少年だった細谷さん。中でも3歳から始めた柔道は、一番好きなスポーツで、中学でも柔道部に所属していました。そんな細谷さんがレスリングと出会ったのは中学3年生のときでした。「出場した柔道県大会の試合を見に来ていた花咲徳栄高校の先生にスカウトされました。最後の大会を終え、体験入部をしましたが、部の雰囲気がとても良くて、今まで続けてきた柔道も生かせるのでやってみようと思いました」潜在能力を見込まれて新たなスポーツの世界へ足を踏み入れました。

力・技・スピードや闘争心が勝負の行方を左右するレスリングで、細谷さんは柔道で培った身体能力を武器に1年生にして関東選



抜大会で3位、全国選抜でもベスト8入りを果たすなど、同校レスリング部のホープとして早くから注目を集めました。しかし、なかなか勝つことができないライバルといえる存在も。「茨城県霞ヶ浦高校に、とても強い選手がいました。その選手を常に意識して練習に取り組むとともに、誰にも負けない選手を目指し、得意のフリースタイルに加え、新たにグレコローマンスタイルにも挑戦するようになりました。結果、2年生の関東選抜大会決勝での対戦で初めて勝って優勝することができました」着実に実力を伸ばし、表彰台に上ることが多くなった細谷さんは、今年8月に行われた全国高等学校総合体育大会84kg級フリースタイルの部で優勝し、なんと最優秀選手賞の栄冠まで手にしました。さらに9月のトキめき新潟国体でも激戦に次ぐ激戦を制して優勝し、その名を全国に轟かせました。

細谷さんの存在感について、レスリング部監督の高坂先生は「体は細いが軸がしっかりしていてけがもほとんどない。キャプテンを任されたことで精神的に強くなったし、チャンピオンとしてのチームメイトに対する指導や助言は監督をもしのぐ影響力がある」と絶賛。今後中国やアメリカへの遠征を控えている細谷さんは「大学でもレスリングを続け、いずれはオリンピックに」との夢を見据えて、今日も黙々と練習に励んでいます。

今日も黙々と練習に励んでいます。

私の作品

俳句

本丸 諸貫 節子
数々の神話を紡ぐ星月夜

富士見町 おおば水杜

忍城の鐘打ち鳴らせ菊花展

谷郷 富山 由喜

鍵あなを探す手元に秋の声

荒木 増田 時枝

朝日浴び芋の葉さらり光るかな

下中条 飯塚よね子

何十年慣れたる機械稲を刈る

埼玉 松岡 孝子

会いてまた別れゆく友星月夜

須加 須加 照代

若き日の淡い思い出星月夜

下須戸 田島 星州

天高しうっかり財布おとしけり

吉里山町 斉藤 閑風

腰を打つ俄か農夫や昼の月

吉里山町 大竹 祐子

母の形見の本に紅葉の葉かな

◎皆さんの作品を募集しています。
◎俳句は毎月5日までにはがき・封書
で広報広聴課へご応募ください。

深水町 松岡 東籬

綿の実の爆ぜていよいよ白きかな

清水町 石川 朝美

雨粒を拭うワイパー紅葉山

前谷 石井マサ子

「ばあちゃんの子なの」豊の秋

持田 丸山 麟一

紅葉狩静寂破る吾れの杖

城南 関口 操

宇治橋や伊勢神宮へ秋深し

(木島 斗川 監修)

『季節の贈り物』(絵手紙)

青木 聡子(西新町)

